

3 住宅団地及び住宅敷地等の整備

(1) 住宅団地の整備

住宅団地名	住 宅 団 地 面 積											用地選定の理由	整備前の土地利用状況	
	住宅用地				関連公共施設等用地				公益的施設用地		⑤ 合 計			
	住宅敷地		用① 公 営 住 地宅	② 面 積 計	道 路	集 会 施 設	広 場	そ の 他	③ 面 積 計	公 益 的 施 設				④ 住宅団地に 占める割合
	区 画 数	面 積												
1. 南海老地区団地 みなみ えび	11	m ² (3,630) 5,450	m ² 0	m ² (3,630) 5,450	m ² 800	m ² 300	m ² 260	m ² 1,570	m ² 2,930	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (6,560) 8,380	農地	
2. 北海老地区団地 きた えび	17	(5,610) 8,700	0	(5,610) 8,700	2,080	300	410	1,890	4,680	0	(0.0%) 0.0%	(10,290) 13,380	農地	
3. 南屋形地区団地 みなみ やかた	9	(2,970) 4,280	0	(2,970) 4,280	780	0	200	1,480	2,460	0	(0.0%) 0.0%	(5,430) 6,740	農地	
4. 北右田地区団地 きたみぎた	5	(1,650) 3,850	0	(1,650) 3,850	450	0	180	1,610	2,240	0	(0.0%) 0.0%	(3,890) 6,090	農地	
5. 鹿島地区(1)団地 かしま	6	(1,980) 2,770	0	(1,980) 2,770	720	0	130	590	1,440	0	(0.0%) 0.0%	(3,420) 4,210	農地	
6. 鹿島地区(2)団地 かしま	7	(2,310) 3,560	0	(2,310) 3,560	1,170	0	170	320	1,660	0	(0.0%) 0.0%	(3,970) 5,220	農地	
7. 寺内地区団地 てらうち	59	(19,470) 29,010	0	(19,470) 29,010	5,160	300	1,250	5,960	12,670	0	(0.0%) 0.0%	(32,140) 41,680	農地	
8. 上寺内地区(1)団地 かみてらうち	15	(4,950) 6,680	0	(4,950) 6,680	1,320	300	310	1,670	3,600	0	(0.0%) 0.0%	(8,550) 10,280	農地	
9. 上寺内地区(2)団地 かみてらうち	6	(1,980) 3,470	0	(1,980) 3,470	940	0	160	450	1,550	0	(0.0%) 0.0%	(3,530) 5,020	農地	

(1) 住宅団地の整備

住宅団地名	住 宅 団 地 面 積											用地選定の理由	整備前の土地利用状況	
	住宅用地			関連公共施設等用地					公益的施設用地		⑤ 合 計			
	住宅敷地		用① 公 営 住 地 宅	② 面 積 計	道 路	集 会 施 設	広 場	そ の 他	③ 面 積 計	公 益 的 施 設				④ 住 宅 団 地 に 占 め る 割 合
	区 画 数	面 積												
10. 上寺内地区 (3) 団地	5	(1,650) 2,310	m ² 0	(1,650) 2,310	m ² 360	m ² 300	m ² 110	m ² 190	m ² 960	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (2,610) 3,270	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道に隣接する既存集落内の平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
11. 大内地区団地	7	(2,310) 3,790	m ² 0	(2,310) 3,790	m ² 250	m ² 0	m ² 180	m ² 1,610	m ² 2,040	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (4,350) 5,830	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。既存集落に隣接する既存集落内の平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
12. 金沢地区団地	13	(4,290) 6,950	m ² 0	(4,290) 6,950	m ² 2,160	m ² 300	m ² 410	m ² 3,720	m ² 6,590	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (10,880) 13,540	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道に隣接する平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
13. 烏崎地区団地	6	(1,980) 4,220	m ² 0	(1,980) 4,220	m ² 777	m ² 0	m ² 250	m ² 3	m ² 1,030	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (3,010) 5,250	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道沿道の既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
14. 北泉地区団地	10	(3,300) 5,380	m ² 0	(3,300) 5,380	m ² 2,100	m ² 300	m ² 280	m ² 1,190	m ² 3,870	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (7,170) 9,250	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道沿いの平坦地及び企業用地跡地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	宅地・農地
15. 泉地区団地	5	(1,650) 2,890	m ² 0	(1,650) 2,890	m ² 0	m ² 0	m ² 170	m ² 2,420	m ² 2,590	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (4,240) 5,480	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要市道沿道の既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
16. 上高平地区団地	7	(2,310) 2,680	m ² 0	(2,310) 2,680	m ² 640	m ² 0	m ² 130	m ² 2,680	m ² 3,450	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (5,760) 6,130	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。既成市街地に至近の既存集落内平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
17. 小川町地区団地	30	(9,900) 11,780	m ² 0	(9,900) 11,780	m ² 3,020	m ² 300	m ² 550	m ² 10	m ² 3,880	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (13,780) 15,660	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。駅に至近の既成市街地内の平坦工場跡地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	宅地
18. 日の出町地区団地	13	(4,290) 6,090	m ² 0	(4,290) 6,090	m ² 1,730	m ² 300	m ² 290	m ² 550	m ² 2,870	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (7,160) 8,960	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。国道沿道の既成市街地内企業用地跡地及び農地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	宅地・農地

(1) 住宅団地の整備

住宅団地名	住 宅 団 地 面 積											用地選定の理由	整備前の土地利用状況	
	住宅用地				関連公共施設等用地				公益的施設用地		⑤合 計			
	住宅敷地		用① 公 営 住 地 宅	② 面 積 計	道 路	集 会 施 設	広 場	そ の 他	③ 面 積 計	公 益 的 施 設				④住宅団地に 占める割合
	区 画 数	面 積												
19. 上渋佐地区団地	39	(12,870) 23,810	0	(12,870) 23,810	5,550	300	1,100	4,570	11,520	0	(0.0%) 0.0%	(24,390) 35,330	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。既成市街地に近い主要県道沿いの集落内介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
20. 萱浜地区(1) 団地	16	(5,280) 7,710	0	(5,280) 7,710	2,020	300	350	1,250	3,920	0	(0.0%) 0.0%	(9,200) 11,630	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。既成市街地に近い主要市道沿いの集落内介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
21. 萱浜地区(2) 団地	17	(5,610) 8,300	0	(5,610) 8,300	2,130	300	470	4,310	7,210	0	(0.0%) 0.0%	(12,820) 15,510	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。既成市街地に近い主要市道沿いの集落内介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
22. 萱浜地区(3) 団地	5	(1,650) 3,710	0	(1,650) 3,710	600	0	150	540	1,290	0	(0.0%) 0.0%	(2,940) 5,000	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要市道沿いの既存集落内介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
23. 雫地区(1) 団地	5	(1,650) 2,890	0	(1,650) 2,890	510	0	140	420	1,070	0	(0.0%) 0.0%	(2,720) 3,960	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。国道に近接する既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
24. 雫地区(2) 団地	6	(1,980) 2,570	0	(1,980) 2,570	0	0	120	560	680	0	(0.0%) 0.0%	(2,660) 3,250	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要市道沿いの既存集落に隣接する平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
25. 大木戸地区団地	6	(1,980) 2,970	0	(1,980) 2,970	1,457	0	140	3	1,600	0	(0.0%) 0.0%	(3,580) 4,570	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。既成市街地に近く主要県道に近接する集落内平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
26. 小浜地区団地	7	(2,310) 2,960	0	(2,310) 2,960	0	0	140	1,450	1,590	0	(0.0%) 0.0%	(3,900) 4,550	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道沿いの既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
27. 江井地区団地	5	(1,650) 2,480	0	(1,650) 2,480	1,330	300	120	440	2,190	0	(0.0%) 0.0%	(3,840) 4,670	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。国道に近接する既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地

(1) 住宅団地の整備

住宅団地名	住 宅 団 地 面 積											⑤ 合 計	用地選定の理由	整備前の 土地利用 状況
	住宅用地			関連公共施設等用地					公益的施設用地					
	住宅敷地		用① 公 営 住 地 宅	② 面 積 計	道 路	集 会 施 設	広 場	そ の 他	③ 面 積 計	公 益 的 施 設	④ 住宅団地に 占める割合			
	区 画 数	面 積												
28. 小沢地区団地	16	(5,280) 10,770	m ² 0	m ² (5,280) 10,770	m ² 3,040	m ² 300	m ² 500	m ² 2,160	m ² 6,000	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (11,280) 16,770	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道沿いの既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
29. 塚原地区団地	14	(4,620) 6,100	m ² 0	m ² (4,620) 6,100	m ² 2,190	m ² 300	m ² 300	m ² 1,080	m ² 3,870	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (8,490) 9,970	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道沿いの既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
30. 小高地区団地	5	(1,650) 3,020	m ² 0	m ² (1,650) 3,020	m ² 1,350	m ² 0	m ² 140	m ² 1,380	m ² 2,870	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (4,520) 5,890	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。既成市街地に近く国道に近接する集落内平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
31. 大井地区団地	6	() 1,980	m ² 0	m ² () 1,980	m ² 670	m ² 0	m ² 130	m ² 1,450	m ² 2,250	m ² 0	() 0.0%	m ² () 4,230	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。国道に近接する既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
32. 岡田地区団地	5	(1,650) 2,480	m ² 0	m ² (1,650) 2,480	m ² 1,207	m ² 0	m ² 120	m ² 3	m ² 1,330	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (2,980) 3,810	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要市道沿いの既存集落に隣接する平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
33. 福岡地区団地	7	(2,310) 3,470	m ² 0	m ² (2,310) 3,470	m ² 2,270	m ² 0	m ² 160	m ² 160	m ² 2,590	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (4,900) 6,060	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。国道に近接する既存集落内の平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	山林
34. 角部内地区団地	5	(1,650) 3,300	m ² 0	m ² (1,650) 3,300	m ² 2,970	m ² 0	m ² 160	m ² 460	m ² 3,590	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (5,240) 6,890	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道沿いの既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地

(1) 住宅団地の整備

住宅団地名	住 宅 団 地 面 積											用地選定の理由	整備前の土地利用状況	
	住宅用地				関連公共施設等用地				公益的施設用地		⑤ 合 計			
	住宅敷地		用① 公 営 住 宅	② 面 積 計	道 路	集 会 施 設	広 場	そ の 他	③ 面 積 計	公 益 的 施 設				④住宅団地に 占める割合
	区 画 数	面 積												
35. えびさわ 蛸沢地区団地	5	m ² () 1,650	m ² 0	m ² () 1,650	m ² 1,467	m ² 0	m ² 100	m ² 3	m ² 1,570	m ² 0	() 0.0%	m ² () 3,220	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道沿いの既存集落内の平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	山林
36. うらじり 浦尻地区団地	5	(1,650) 3,300	0	(1,650) 3,300	400	300	160	370	1,230	0	(0.0%) 0.0%	(2,880) 4,530	津波や浸水被害から免れた土地であり、津波被害の恐れがない場所である。主要県道沿いの既存集落内の介在平坦地であることから、利便性が高く、また、造成コストも抑えられる。	農地
計	405	m ² (133,650) 204,760	m ² 0	m ² (133,650) 204,760	m ² 53,618	m ² 4,800	m ² 9,940	m ² 48,522	m ² 116,880	m ² 0	(0.0%) 0.0%	m ² (250,530) 324,210		

- (注) 1 住宅用地の「住宅敷地」欄及び「公営住宅用地」欄には、移転促進区域からの移転者に対する住宅敷地、公営住宅用地の別にそれぞれの面積等を記入すること。
- 2 住宅敷地平均面積が330㎡を超える場合には、住宅用地の「住宅敷地」欄の上段括弧内に住宅敷地平均面積を330㎡とした場合の数値を記入すること。
- 3 公営住宅の一部にしか移転促進区域からの移転者が入居しない場合には、公営住宅用地面積を公営住宅全体戸数に占める当該移転者が入居する戸数で按分して算出した数値を「公営住宅用地」欄の上段括弧内に記入するとともに、住宅用地の「面積計」欄及び公益的施設用地の「住宅団地に占める割合」欄及び「合計」欄についても公営住宅用地面積を上段括弧内の数値とした場合の値をそれぞれの欄の上段括弧内に記入すること。
- 4 関連公共施設等用地のうち「道路」欄には、住宅団地内道路の面積を記入するものとし、取付道路の面積は含まないこと。
- 5 「用地選定の理由」欄には、当該住宅団地の位置が安全性、移転者の生活等の利便性、交通アクセス、造成・維持管理コスト等の観点から他の候補地と比較考量した結果、最適であると判断した理由を記入すること。
- 6 「整備前の土地利用状況」欄には、農地、宅地、山林、公有水面等整備前の土地利用状況を地目により記入する。
- 7 住宅団地ごとに、土地利用計画図を添付すること。なお、土地利用計画図には、住宅敷地、公営住宅用地、道路、広場、集会施設用地等についてその配置を表示すること。

(2) 住宅敷地等の整備

住宅団地名	住宅敷地等の数			①住宅敷地 総面積	②住宅敷地 平均面積	備 考
	住宅敷地	公営住宅	計			
1. 南海老地区団地	区画 11	戸 0	11	m ² 5,450	m ² 495	分譲地
2. 北海老地区団地	17	0	17	8,700	512	〃
3. 南屋形地区団地	9	0	9	4,280	476	〃
4. 北右田地区団地	5	0	5	3,850	770	〃
5. 鹿島地区(1)団地	6	0	6	2,770	462	〃
6. 鹿島地区(2)団地団地	7	0	7	3,560	509	〃
7. 寺内地区団地	59	0	59	29,010	492	〃
8. 上寺内地区(1)団地	1	0	1	330	330	上段：貸付地、中段：分譲地、下段：計
	14	0	14	6,350	454	
	15	0	15	6,680	445	
9. 上寺内地区(2)団地	6	0	6	3,470	578	分譲地

(2) 住宅敷地等の整備

住宅団地名	住宅敷地等の数			①住宅敷地 総面積	②住宅敷地 平均面積	備 考
	住宅敷地	公営住宅	計			
10. 上寺内地区(3)団地	5	0	5	2,310	462	分譲地
11. 大内地区団地	7	0	7	3,790	541	〃
12. 金沢地区団地	13	0	13	6,950	535	〃
13. 烏崎地区団地	6	0	6	4,220	703	〃
14. 北泉地区団地	10	0	10	5,380	538	〃
15. 泉地区団地	5	0	5	2,890	578	〃
16. 上高平地区団地	7	0	7	2,680	383	〃
17. 小川町地区団地	30	0	30	11,780	393	〃
18. 日の出町地区団地	13	0	13	6,090	468	〃

(2) 住宅敷地等の整備

住宅団地名	住宅敷地等の数			①住宅敷地 総面積	②住宅敷地 平均面積	備 考
	住宅敷地	公営住宅	計			
19. 上渋佐地区団地	3	0	3	990	330	上段：貸付地、中段：分譲地、下段：計
	36	0	36	22,820	634	
	39	0	39	23,810	611	
20. 萱浜地区(1)団地	1	0	1	330	330	〃
	15	0	15	7,380	492	
	16	0	16	7,710	482	
21. 萱浜地区(2)団地	17	0	17	8,300	488	分譲地
22. 萱浜地区(3)団地	5	0	5	3,710	742	〃
23. 雫地区(1)団地	5	0	5	2,890	578	〃
24. 雫地区(2)団地	6	0	6	2,570	428	〃
25. 大木戸地区団地	6	0	6	2,970	495	〃

(2) 住宅敷地等の整備

住宅団地名	住宅敷地等の数			①住宅敷地 総面積	②住宅敷地 平均面積	備 考
	住宅敷地	公営住宅	計			
26. 小浜地区団地	7	0	7	2,960	423	分譲地
27. 江井地区団地	5	0	5	2,480	496	〃
28. 小沢地区団地	1	0	1	330	330	上段：貸付地、中段：分譲地、下段：計
	15	0	15	10,440	696	
	16	0	16	10,770	673	
29. 塚原地区	14	0	14	6,100	436	分譲地
30. 小高地区団地	5	0	5	3,020	604	〃
31. 大井地区団地	6	0	6	1,980	330	〃
32. 岡田地区団地	1	0	1	330	330	上段：貸付地、中段：分譲地、下段：計
	4	0	4	2,150	538	
	5	0	5	2,480	496	
33. 福岡地区団地	7	0	7	3,470	496	分譲地
34. 角部内地区団地	5	0	5	3,300	660	〃

(2) 住宅敷地等の整備

住宅団地名	住宅敷地等の数			①住宅敷地 総面積	②住宅敷地 平均面積	備 考
	住宅敷地	公営住宅	計			
35. 蛭沢地区団地	5	0	5	1,650	330	分譲地
36. 浦尻地区団地	5	0	5	3,300	660	〃
計	405	0	405	207,330	512	

- (注) 1. 住宅敷地等の数の「住宅敷地」欄には、移転促進区域からの移転者に貸付又は分譲される住宅敷地の区画数を記入すること。
2. 住宅敷地等の数の「公営住宅」欄には、移転促進区域からの移転者が入居する公営住宅の戸数を記入すること。
3. 「住宅敷地総面積」欄には、様式3(1)の住宅用地のうち住宅敷地の「面積」欄の下段の数値を記入すること。
4. 「住宅敷地平均面積」欄には、「住宅敷地総面積」欄の数値を住宅敷地等の数の「住宅敷地」欄の数値で除した数値を記入すること。

(3) 住宅敷地等の整備費用

住宅団地名	面 積			④用地取得費	⑤用地取得 単価 =④/①	⑥住宅敷地 造成費	⑦住宅敷地整備費 = (④*②/①) +⑥	⑧関連公共 施設等用地 造成費	⑨関連公共施設用地 等整備費 = (④*③/①) +⑧
	①総面積	②住宅敷地 面積 =③(2)①	③関連公共 施設等用地 面積 =③(1)③						
	m ²	m ²	m ²	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1. 南海老地区団地	8,380	5,450	2,930	13,408	1.60	11,990	20,710	6,446	11,134
2. 北海老地区団地	13,380	8,700	4,680	24,084	1.80	19,140	34,800	10,296	18,720
3. 南屋形地区団地	6,740	4,280	2,460	12,132	1.80	9,416	17,120	5,412	9,840
4. 北右田地区団地	6,090	3,850	2,240	10,962	1.80	8,470	15,400	4,928	8,960
5. 鹿島地区(1)団地	4,210	2,770	1,440	7,578	1.80	6,094	11,080	3,168	5,760
6. 鹿島地区(2)団地	5,220	3,560	1,660	9,396	1.80	7,832	14,240	3,652	6,640
7. 寺内地区団地	41,680	29,010	12,670	145,880	3.50	63,822	165,357	27,874	72,219
8. 上寺内地区(1)団地	10,280	6,680	3,600	35,980	3.50	14,696	38,076	7,920	20,520
9. 上寺内地区(2)団地	5,020	3,470	1,550	17,570	3.50	7,634	19,779	3,410	8,835

(3) 住宅敷地等の整備費用

住宅団地名	面 積			④用地取得費	⑤用地取得 単価 =④/①	⑥住宅敷地 造成費	⑦住宅敷地整備費 = (④*②/①) +⑥	⑧関連公共 施設等用地 造成費	⑨関連公共施設用地 等整備費 = (④*③/①) +⑧
	①総面積	②住宅敷地 面積 =3 (2) ①	③関連公共 施設等用地 面積 =3 (1) ③						
10. 上寺内地区 (3) 団地	3, 270	2, 310	960	11, 445	3. 50	5, 082	13, 167	2, 112	5, 472
11. 大内地区団地	5, 830	3, 790	2, 040	9, 328	1. 60	8, 338	14, 402	4, 488	7, 752
12. 金沢地区団地	13, 540	6, 950	6, 590	21, 664	1. 60	15, 290	26, 410	14, 498	25, 042
13. 烏崎地区団地	5, 250	4, 220	1, 030	8, 400	1. 60	9, 284	16, 036	2, 266	3, 914
14. 北泉地区団地	9, 250	5, 380	3, 870	14, 800	1. 60	11, 836	20, 444	8, 514	14, 706
15. 泉地区団地	5, 480	2, 890	2, 590	9, 864	1. 80	6, 358	11, 560	5, 698	10, 360
16. 上高平地区団地	6, 130	2, 680	3, 450	11, 034	1. 80	5, 896	10, 720	7, 590	13, 800
17. 小川町地区団地	15, 660	11, 780	3, 880	148, 770	9. 50	25, 916	137, 826	8, 536	45, 396
18. 日の出町地区団地	8, 960	6, 090	2, 870	35, 840	4. 00	13, 398	37, 758	6, 314	17, 794

(3) 住宅敷地等の整備費用

住宅団地名	面 積			④用地取得費	⑤用地取得 単価 =④/①	⑥住宅敷地 造成費	⑦住宅敷地整備費 = (④*②/①) +⑥	⑧関連公共 施設等用地 造成費	⑨関連公共施設用地 等整備費 = (④*③/①) +⑧
	①総面積	②住宅敷地 面積 =③(②)①	③関連公共 施設等用地 面積 =③(①)③						
19. 上渋佐地区団地	35,330	23,810	11,520	141,320	4.00	52,382	147,622	25,344	71,424
20. 萱浜地区(1)団地	11,630	7,710	3,920	69,780	6.00	16,962	63,222	8,624	32,144
21. 萱浜地区(2)団地	15,510	8,300	7,210	93,060	6.00	18,260	68,060	15,862	59,122
22. 萱浜地区(3)団地	5,000	3,710	1,290	12,500	2.50	8,162	17,437	2,838	6,063
23. 雫地区(1)団地	3,960	2,890	1,070	9,900	2.50	6,358	13,583	2,354	5,029
24. 雫地区(2)団地	3,250	2,570	680	8,125	2.50	5,654	12,079	1,496	3,196
25. 大木戸地区団地	4,570	2,970	1,600	11,425	2.50	6,534	13,959	3,520	7,520

(3) 住宅敷地等の整備費用

住宅団地名	面 積			④用地取得費	⑤用地取得 単価 =④/①	⑥住宅敷地 造成費	⑦住宅敷地整備費 = (④*②/①) +⑥	⑧関連公共 施設等用地 造成費	⑨関連公共施設用地 等整備費 = (④*③/①) +⑧
	①総面積	②住宅敷地 面積 =③(②)①	③関連公共 施設等用地 面積 =③(①)③						
26. 小浜地区団地	4,550	2,960	1,590	7,417	1.63	6,512	11,337	3,498	6,090
27. 江井地区団地	4,670	2,480	2,190	7,612	1.63	5,456	9,498	4,818	8,388
28. 小沢地区団地	16,770	10,770	6,000	27,335	1.63	23,694	41,249	13,200	22,980
29. 塚原区団地	9,970	6,100	3,870	16,251	1.63	13,420	23,363	8,514	14,822
30. 小高地区団地	5,890	3,020	2,870	9,601	1.63	6,644	11,567	6,314	10,992
31. 大井地区団地	4,230	1,980	2,250	6,895	1.63	4,356	7,583	4,950	8,618
32. 岡田地区団地	3,810	2,480	1,330	6,210	1.63	5,456	9,498	2,926	5,094
33. 福岡地区団地	6,060	3,470	2,590	9,878	1.63	7,634	13,290	5,698	9,920
34. 角部内地区団地	6,890	3,300	3,590	11,231	1.63	7,260	12,639	7,898	13,750

(3) 住宅敷地等の整備費用

住宅団地名	面 積			④用地取得費	⑤用地取得 単価 =④/①	⑥住宅敷地 造成費	⑦住宅敷地整備費 = (④*②/①) +⑥	⑧関連公共 施設等用地 造成費	⑨関連公共施設用地 等整備費 = (④*③/①) +⑧
	①総面積	②住宅敷地面積 =③(②)①	③関連公共 施設等用地 面積 =③(①)③						
35. 蛭沢地区団地	3,220	1,650	1,570	5,249	1.63	3,630	6,320	3,454	6,013
36. 浦尻地区団地	4,530	3,300	1,230	7,384	1.63	7,260	12,639	2,706	4,711
計	324,210	207,330	116,880	1,009,308		456,126	1,119,830	257,136	602,740

- (注) 1 面積の「①総面積」欄には、様式3(1)「⑤合計」欄の下段の数値から様式3(1)「①公営住宅用地」欄の下段の数値を差引いた数値を記入すること。
- 2 面積の「②住宅敷地面積」欄には、様式3(2)「①住宅敷地総面積」の数値を記入すること。

(4) 住宅敷地整備に係る補助対象経費

住宅団地名	住宅敷地の区画数			住宅敷地の面積			③住宅敷地 整備費 =3(3)⑦	④分譲地の 分譲価格	⑤分譲地の 市場価格	⑥住宅敷地 の平均面積 =3(2)②	⑦=330/⑥ ※1以上の 時は1とす る	⑧補助対象経 費 =(③-Max(④, ⑤))*⑦
	貸付地	分譲地	①合計	貸付地	分譲地	②合計						
	区画	区画	区画	m ²	m ²	m ²	千円	千円	千円	m ²		千円
1. 南海老地区団地	0	11	11	0	5,450	5,450	20,710	20,710	20,710	495	0.66666	0
2. 北海老地区団地	0	17	17	0	8,700	8,700	34,800	34,800	34,800	512	0.64453	0
3. 南屋形地区団地	0	9	9	0	4,280	4,280	17,120	17,120	17,120	476	0.69327	0
4. 北右田地区団地	0	5	5	0	3,850	3,850	15,400	15,400	15,400	770	0.42857	0
5. 鹿島地区(1)団地	0	6	6	0	2,770	2,770	11,080	11,080	11,080	462	0.71428	0
6. 鹿島地区(2)団地	0	7	7	0	3,560	3,560	14,240	14,240	14,240	509	0.64833	0
7. 寺内地区団地	0	59	59	0	29,010	29,010	165,357	165,357	165,357	492	0.67073	0
8. 上寺内地区(1)団地 (貸付地)	1	0	1	330	0	330	1,881	0	0	330	1.00000	1,881
8. 上寺内地区(1)団地 (分譲地)	0	14	14	0	6,350	6,350	36,195	36,195	36,195	454	0.72687	0
8. 上寺内地区(1)団地 (合計)	1	14	15	330	6,350	6,680	38,076	36,195	36,195	445		1,881
9. 上寺内地区(2)団地	0	6	6	0	3,470	3,470	19,779	19,779	19,779	578	0.57093	0

(4) 住宅敷地整備に係る補助対象経費

住宅団地名	住宅敷地の区画数			住宅敷地の面積			③住宅敷地 整備費 =3(3)⑦	④分譲地の 分譲価格	⑤分譲地の 市場価格	⑥住宅敷地 の平均面積 =3(2)②	⑦=330/⑥ ※1以上の 時は1とす る	⑧補助対象経 費 =(③-Max(④, ⑤))*⑦
	貸付地	分譲地	①合計	貸付地	分譲地	②合計						
	区画	区画	区画	m ²	m ²	m ²	千円	千円	千円	m ²		千円
10. 上寺内地区(3)団地	0	5	5	0	2,310	2,310	13,167	13,167	13,167	462	0.71428	0
11. 大内地区団地	0	7	7	0	3,790	3,790	14,402	14,402	14,402	541	0.60998	0
12. 金沢地区団地	0	13	13	0	6,950	6,950	26,410	26,410	26,410	535	0.61682	0
13. 烏崎地区団地	0	6	6	0	4,220	4,220	16,036	16,036	16,036	703	0.46941	0
14. 北泉地区団地	0	10	10	0	5,380	5,380	20,444	20,444	20,444	538	0.61338	0
15. 泉地区団地	0	5	5	0	2,890	2,890	11,560	11,560	11,560	578	0.57093	0
16. 上高平地区団地	0	7	7	0	2,680	2,680	10,720	10,720	10,720	383	0.86161	0
17. 小川町地区団地	0	30	30	0	11,780	11,780	137,826	137,826	137,826	393	0.83969	0
18. 日の出町地区団地	0	13	13	0	6,090	6,090	37,758	37,758	37,758	468	0.70512	0

(4) 住宅敷地整備に係る補助対象経費

住宅団地名	住宅敷地の区画数			住宅敷地の面積			③住宅敷地 整備費 =3(3)⑦	④分譲地の 分譲価格	⑤分譲地の 市場価格	⑥住宅敷地 の平均面積 =3(2)②	⑦=330/⑥ ※1以上の 時は1とす る	⑧補助対象経 費 =(③-Max(④, ⑤))*⑦
	貸付地	分譲地	①合計	貸付地	分譲地	②合計						
	区画	区画	区画	m ²	m ²	m ²	千円	千円	千円	m ²		千円
19. 上渋佐地区団地 (貸付地)	3	0	3	990	0	990	6,138	0	0	330	1.00000	6,138
19. 上渋佐地区団地 (分譲地)	0	36	36	0	22,820	22,820	141,484	141,484	141,484	634	0.52050	0
19. 上渋佐地区団地 (合計)	3	36	39	990	22,820	23,810	147,622	141,484	141,484	611		6,138
20. 萱浜地区(1)団地 (貸付地)	1	0	1	330	0	330	2,706	0	0	330	1.00000	2,706
20. 萱浜地区(1)団地 (分譲地)	0	15	15	0	7,380	7,380	60,516	60,516	60,516	492	0.67073	0
20. 萱浜地区(1)団地 (合計)	1	15	16	330	7,380	7,710	63,222	60,516	60,516	482		2,706
21. 萱浜地区(2)団地	0	17	17	0	8,300	8,300	68,060	68,060	68,060	488	0.67623	0
22. 萱浜地区(3)団地	0	5	5	0	3,710	3,710	17,437	17,437	17,437	742	0.44474	0
23. 雫地区(1)団地	0	5	5	0	2,890	2,890	13,583	13,583	13,583	578	0.57093	0
24. 雫地区(2)団地	0	6	6	0	2,570	2,570	12,079	12,079	12,079	428	0.77102	0
25. 大木戸地区団地	0	6	6	0	2,970	2,970	13,959	13,959	13,959	495	0.66666	0

(4) 住宅敷地整備に係る補助対象経費

住宅団地名	住宅敷地の区画数			住宅敷地の面積			③住宅敷地 整備費 =3(3)⑦	④分譲地の 分譲価格	⑤分譲地の 市場価格	⑥住宅敷地 の平均面積 =3(2)②	⑦=330/⑥ ※1以上の 時は1とす る	⑧補助対象経 費 =(③-Max(④, ⑤))*⑦
	貸付地	分譲地	①合計	貸付地	分譲地	②合計						
26. 小浜地区団地	0	7	7	0	2,960	2,960	11,337	11,337	11,337	423	0.78014	0
27. 江井地区団地	0	5	5	0	2,480	2,480	9,498	9,498	9,498	496	0.66532	0
28. 小沢区団地 (貸付地)	1	0	1	330	0	330	1,264	0	0	330	1.00000	1,264
28. 小沢区団地 (分譲地)	0	15	15	0	10,440	10,440	39,985	39,985	39,985	696	0.47413	0
28. 小沢区団地 (合計)	1	15	16	330	10,440	10,770	41,249	39,985	39,985	673		1,264
29. 塚原地区団地	0	14	14	0	6,100	6,100	23,363	23,363	23,363	436	0.75688	0
30. 小高地区団地	0	5	5	0	3,020	3,020	11,567	11,567	11,567	604	0.54635	0
31. 大井地区団地	0	6	6	0	1,980	1,980	7,583	7,583	7,583	330	1.00000	0
32. 岡田地区団地 (貸付地)	1	0	1	330	0	330	1,264	0	0	330	1.00000	1,264
32. 岡田地区団地 (分譲地)	0	4	4	0	2,150	2,150	8,234	8,234	8,234	538	0.61338	0
32. 岡田地区団地 (合計)	1	4	5	330	2,150	2,480	9,498	8,234	8,234	496		1,264
33. 福岡区団地	0	7	7	0	3,470	3,470	13,290	13,290	13,290	496	0.66532	0
34. 角部内地区団地	0	5	5	0	3,300	3,300	12,639	12,639	12,639	660	0.50000	0

(4) 住宅敷地整備に係る補助対象経費

住宅団地名	住宅敷地の区画数			住宅敷地の面積			③住宅敷地 整備費 =3(3)⑦	④分譲地の 分譲価格	⑤分譲地の 市場価格	⑥住宅敷地 の平均面積 =3(2)②	⑦=330/⑥ ※1以上の 時は1とす る	⑧補助対象経 費 = (③-Max(④, ⑤)) * ⑦
	貸付地	分譲地	①合計	貸付地	分譲地	②合計						
35. 蛸沢地区団地	0	5	5	0	1,650	1,650	6,320	6,320	6,320	330	1.00000	0
36. 浦尻地区団地	0	5	5	0	3,300	3,300	12,639	12,639	12,639	660	0.50000	0
貸付地合計	7	0	7	2,310	0	2,310	13,253	0	0	330		13,253
分譲地合計	0	398	398	0	205,020	205,020	1,106,577	1,106,577	1,106,577	515		0
合計	7	398	405	2,310	205,020	207,330	1,119,830	1,106,577	1,106,577	511		13,253

- (注) 1 分譲地の分譲価格及び市場価格の根拠となる資料を添付すること。
2 ⑦は小数点6桁以降を切り捨てること。

(5) 公益的施設用地の整備

住 宅 団 地 名	公 益 的 施 設 名	施設用地の面積等	用地の分譲・借地の区分 及び分譲・借地先	住宅団地に 占める割合	備考

(6) 公益的施設用地整備に係る補助対象経費

住宅団地名	公益的施設用地の区画数			公益的施設用地の面積			③用地取得費 = 3 (3) ⑤*②	④用地造成費	⑤分譲地の分 譲価格	⑥分譲地の市 場価格	⑦補助対象経費 = (③+④) - Max (⑤, ⑥)
	貸付地	分譲地	①合計	貸付地	分譲地	②合計					

4 移転者の住宅団地における住宅建設等に対する助成措置

助 成 措 置	助 成 内 容	補助対象経費	対象戸数	備 考
住宅の建設または購入	住宅の建設等を目的として資金を金融機関等から借り入れた者に対し、借入金利子（年率8%を限度とする）を計算し、利子総額4,440千円を限度とした利子相当額を一括して補助する。	千円 31,080	戸 7	対象戸数は想定 補助対象経費は上限値で計上 今後変更が生じる可能性がある
住宅の建設または購入 及び 住宅用地の購入	住宅の建設等および住宅用地の購入を目的として資金を金融機関等から借り入れた者に対し、借入金利子（年率8%を限度とする）を計算し、住宅の建設等については利子総額4,440千円、住宅用地の購入については利子相当額2,640千円を限度とした利子相当額を一括して補助する。	2,817,840	398	〃
計		2,848,920	405	